



2023年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年2月8日

上場会社名 株式会社リンクバル 上場取引所 東
 コード番号 6046 URL <https://linkbal.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉弘 和正
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 松岡 大輔 TEL 050 (1741) 2300
 四半期報告書提出予定日 2023年2月8日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年9月期第1四半期の業績 (2022年10月1日～2022年12月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第1四半期	224	17.4	△54	ー	△54	ー	△55	ー
2022年9月期第1四半期	191	△19.3	△76	ー	△74	ー	△74	ー

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年9月期第1四半期	△2.95	ー
2022年9月期第1四半期	△4.01	ー

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年9月期第1四半期	1,638	1,338	81.7
2022年9月期	1,689	1,393	82.5

(参考) 自己資本 2023年9月期第1四半期 1,338百万円 2022年9月期 1,393百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年9月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00
2023年9月期	ー				
2023年9月期 (予想)		0.00	ー	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年9月期の業績予想 (2022年10月1日～2023年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
通期	1,201	57.1	10	ー	10	ー	10	ー	0.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年9月期1Q	19,500,000株	2022年9月期	19,500,000株
② 期末自己株式数	2023年9月期1Q	800,260株	2022年9月期	800,260株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年9月期1Q	18,699,740株	2022年9月期1Q	18,646,896株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(追加情報)	5
(セグメント情報等)	5
(重要な後発事象)	5
3. その他	6
継続企業の前提に関する重要事象等	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染者数には減少の傾向がみられたものの引き続き増減を繰り返しており、経済活動の停滞が依然として続いております。さらに、原油をはじめとした原材料価格の高騰やウクライナ情勢の悪化等も生じており、国内景気や企業収益に与える影響については依然として先行き不透明な状況です。

この様な経営環境の下、当社は、引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から感染防止措置を講じながら「machicon JAPAN」掲載イベントの強化・拡大をまいりました。また、コロナ禍におけるオンラインでの出会いを提供するマッチングアプリ「CoupLink」の運営についても引き続き積極的に展開しております。

この結果、当第1四半期累計期間における業績は、売上高は224,833千円（前年同四半期比17.4%増）となりました。損益面では、売上原価、販売費及び一般管理費合計が279,753千円（前年同四半期比4.5%増）となりました。その結果、営業損失は54,920千円（前年同四半期は営業損失 76,118千円）となりました。また、経常損失は54,877千円（前年同四半期は経常損失 74,740千円）、四半期純損失は55,105千円（前年同四半期は四半期純損失 74,803千円）となりました。

なお、当社はインターネットサイト運営事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。サービスごとの取組みは以下のとおりであります。

(イベントECサイト運営サービス)

2022年12月末でリンクバルID会員数は243万人を突破し、当第1四半期累計期間におけるイベントECサイト運営サービスの売上高は155,281千円（前年同四半期比4.1%増）となりました。

(WEBサイト運営サービス)

「CoupLink」および「KOIGAKU」につきましては、積極的なマーケティング投資を行い、当第1四半期累計期間におけるWEBサイト運営サービスの売上高は69,552千円（前年同四半期比64.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における総資産は1,638,106千円となり、前事業年度末に比べ51,555千円減少いたしました。これは主に、未収入金の増加が24,231千円あったものの、現金及び預金の減少が85,331千円あったことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債は299,747千円となり、前事業年度末に比べ3,550千円増加いたしました。これは主に、賞与引当金の減少が8,030千円あったものの、未払金の増加が7,101千円、流動負債その他の増加が3,727千円あったことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は1,338,359千円となり、前事業年度末に比べ55,105千円減少いたしました。これは、四半期純損失の計上による利益剰余金の減少によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点の業績予想につきましては、2022年11月4日に公表した通期業績予想から変更はありません。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年9月30日)	当第1四半期会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,563,228	1,477,896
売掛金	25,027	25,729
未収入金	36,035	60,266
その他	15,522	19,614
貸倒引当金	△515	△476
流動資産合計	1,639,298	1,583,030
固定資産		
有形固定資産	11,331	14,274
無形固定資産	7,749	6,232
投資その他の資産	31,282	34,568
固定資産合計	50,363	55,075
資産合計	1,689,661	1,638,106
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,185	1,000
1年内返済予定の長期借入金	3,047	3,324
未払金	84,440	91,542
未払法人税等	2,375	133
未払消費税等	5,916	7,745
前受金	8,557	9,302
預り金	17,786	18,125
賞与引当金	16,445	8,415
その他	14,853	18,581
流動負債合計	154,609	158,169
固定負債		
長期借入金	116,122	115,014
資産除去債務	4,524	4,527
長期預り保証金	19,700	20,700
その他	1,241	1,336
固定負債合計	141,587	141,577
負債合計	296,197	299,747
純資産の部		
株主資本		
資本金	281,000	281,000
資本剰余金	276,000	276,000
利益剰余金	1,205,959	1,150,853
自己株式	△369,555	△369,555
株主資本合計	1,393,403	1,338,298
新株予約権	61	61
純資産合計	1,393,464	1,338,359
負債純資産合計	1,689,661	1,638,106

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)
売上高	191,532	224,833
売上原価	7,456	12,629
売上総利益	184,075	212,203
販売費及び一般管理費	260,194	267,123
営業損失(△)	△76,118	△54,920
営業外収益		
受取利息	18	7
受取補填金	1,363	-
貸倒引当金戻入額	-	39
その他	2	1
営業外収益合計	1,384	47
営業外費用		
支払利息	6	4
営業外費用合計	6	4
経常損失(△)	△74,740	△54,877
税引前四半期純損失(△)	△74,740	△54,877
法人税、住民税及び事業税	133	133
法人税等調整額	△70	94
法人税等合計	62	228
四半期純損失(△)	△74,803	△55,105

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染拡大に伴う会計上の見積りについて)

前事業年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した、新型コロナウイルス感染拡大の影響の収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、インターネットサイト運営事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(資本金の減少)

当社は、2022年12月16日開催の第11回定時株主総会において資本金の額の減少について決議し、2023年1月23日にその効力が発生しております。

1. 資本金の額の減少の目的

今回の資本金の額の減少は、今後の資本政策の柔軟性・機動性の確保を図るため、会社法第447条第1項の規定に基づき、資本金の額の減少を行うものであります。なお、本件による発行済株式総数及び純資産額に変更はなく、株主の皆様のご所有株式数や1株当たり純資産額に影響はございません。

2. 資本金の額の減少の要領

(1) 減少する資本金の額

231,000,000円

(2) 資本金の額の減少方法

払戻を行わない無償減資とし、発行済株式総数の変更は行わず、減少する資本金の額の全額をその他資本剰余金に振り替えることといたします。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

当社は、前事業年度まで、営業損失、経常損失、当期純損失を2期連続計上し、当第1四半期累計期間においても営業損失を計上していることから、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせる事象又は状況が存在しているものと認識しております。

このような事象又は状況を解消すべく、業績回復を目的とした既存主要事業の売上高強化のため新型コロナウイルス感染症拡大防止措置を講じながら、主に「machicon JAPAN」掲載イベントの強化・拡大、オンラインで出会いを提供する「CoupLink」の運営強化に注力して参ります。

また、当第1四半期会計期間末において、1,477,896千円の現金及び預金を保有しており、当事業年度の資金繰りを考慮した結果、当面の事業資金を確保していることから当社の資金繰りに重要な懸念はありません。

以上により、当社においては、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないものと判断しております。